# 早期に取り組む集落ぐるみのワイヤーメッシュ柵設置計画

しんみなみさわ

# 栗原市高清水新南沢地区



## 177

取り組み前の状況

## 地区の概要

- ・世帯数80軒弱。
- ・取組主体は、新南沢土地改良事業共同施行組合。
- ・組合の所有は19名(うち2名は大崎市古川)。
- ・組合の圃場に耕作放棄地はなく、水稲田と一部が転作牧草地。
- ・昭和 50 年に圃場整備し、約 20 町歩ある(約 23.21ha)。

#### ● 環境

- ・高清水新南沢地区は、奥羽山脈から東側の平野部に伸びる、なだらかな山地の ほぼ先端に位置しており、河川沿いの平坦な圃場地帯から見ると、少し高い 位置にある。地区の西端には、その山地を分断するように南北に東北自動車 道が通っており、これによって東西で鳥獣の出没状況に違いが出ていると考 えられる。
- ・圃場は、ほぼ平坦でまとまっているため、住民の意向に応じて個別柵から広域 柵まで様々な案が考えられる環境である。
- ・中央を横断する道路は、市道のため塞ぐことができず、市道に面する北側の圃 場のほとんどは、市道の法面に接しているため柵が設置できない。
- ・圃場地帯とは反対に、集落は田畑と林などが混在した環境で、耕作放棄地は住宅周辺で見られた。



平坦な圃場と中央を横断する市道

#### ● 被害と対策

- ・令和2年度の冬から令和3年度の春頃にかけての時期以降、イノシシが水田を 掘ったり通ったりした跡が見られるようになった。
- ・被害はまだなく、イノシシを目撃した人もいない。
- ・東北自動車道の西側では、イノシシやツキノワグマ、タヌキなどの農作物被害、 交通事故が発生している。
- ・高清水支所管内では、わな猟免許3名、銃猟免許3名(うち両方の免許所持者が2名)
- ・くくりわな 15 基を 3 名で管理している。箱わなはこれから。
- ・今年度から初めて通年で有害鳥獣捕獲許可を出した。



畦畔の掘り起こし

### 取り組み内容

### (R3)

### ワークショップ① 対策の基本を学ぶ研修会

- ・生態や対策の基本などについての座学研修を開催。
- ・地区ではこれまで、あまり馴染みのない話であったため、 周辺の鳥獣被害や対策状況なども住民と共有した。



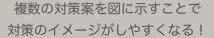
ワークショップの様子

## 取り組み内容

# 集落点検

## ワークショップ② 対策案の検討

- ・被害状況や移動経路、誘引物などの現状を把握するため、集落内を点検。
- ・柿や栗、農作業で出たゴミを溜めている場所があったため、イノシシ やツキノワグマ、ハクビシンなどの誘引元になることを説明した。
- ・現地で記録した情報を地図に落とし込み、現状を共有した。
- ・作成した集落点検マップをもとに、圃場を広域に囲う方法やグループ に分けて囲う方法、住宅地も一緒に囲う方法など、複数の対策案を図 化して検討した。
- ・検討の結果、市道沿いに柵を設置できないことから、住宅地を除いた 圃場地帯を広域に囲うこととなった。





作成した集落点検マップ



提案した対策イメージ案

## ワークショップ③ 対策計画の作成

- ・計画の最終決定の前に、大崎市岩出山下真山地区のワイヤーメッシュ柵を視察して、設置イメージを共有した。
- ・地区に戻って詳細な設置ルートとゲー ト位置、ゲート幅を決定し、令和4 年度に約3.4kmのワイヤーメッシュ 柵を設置する計画となった。
- ・最後に、事前の設置位置の整地作業や 設置作業などのスケジュールを確認 した。



視察先のワイヤーメッシュ柵



計画図 (図中の距離は地形の起伏などを考慮していない)

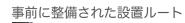
#### フォローアップワークショップ

- ・継続的な対策を支援するため、ワイヤーメッシュ柵の設置指導と設置作 業前のルート整備状況調査を行った。
- ・設置予定ルートは事前に伐採されているなど、ほとんど問題はなかった。
- ・設置指導は実際の設置ルートで行い、地際の隙間もなく丁寧に設置する ことができた。高清水新南沢地区は、ほぼ平坦で難しい地形が少ないこ とから、このように適切な設置をすることができれば被害は高い確率で 防ぐことができると考えられる。

# 成果と取り組みのポイント

#### ☑ 圃場環境に合わせた設置ルートの選択

高清水新南沢地区は、圃場の中央を横断している市道沿いに柵を設置できなかったこと、圃場が平坦でまとまってい たことなどから全体を大きく囲う(広域柵)ような設置に至った。傾斜や設置幅、土地の所有者の許可など、柵の設置 条件を理解した上で計画を立てることで、効果的な設置が可能となる。河川沿いなどは特に注意が必要である。





設置作業の様子